

P 取扱説明書 車中泊用カーテンパーテーション(仕切り)用

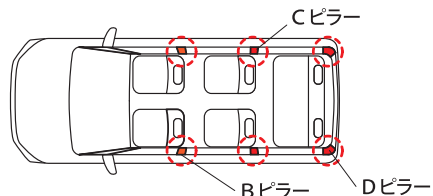
取付方法

ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みの上、正しくお使いください。



1

左右ピラーにフックを差し込みます。
※フックを固定させたい場合は右記(図1)の両面テープでのフックの固定を参照してください。



2

差込板

カーテン中央部の差込板が荷室側になるようにカーテンを広げます。



3

カーテン左右のヒモを右記(図2)のようにフックに通します。



4

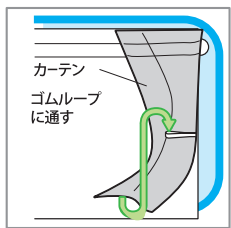
カーテンのたるみをヒモとコードロックで調整します。



5

カーテン端の面ファスナーを貼りあわせませす。

取付完成

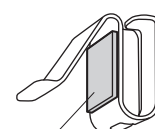


カーテンはカーテン左右に付いたゴムループで束ねることができます。

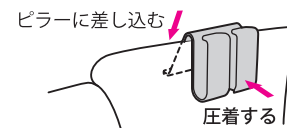
(図1) 両面テープでのフックの固定



ピラーとフックの間にすき間がある場合はフックを曲げて両面テープが密着するように調整してください。



剥離紙をはがし両面テープを貼り付ける。



曲げる

ピラーに差し込む

圧着する

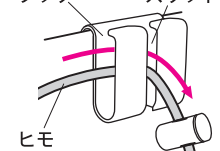
※起毛処理のピラーなど、両面テープで貼り付けられない素材があります。両面テープの貼り付け、フックの差し込みにつきましては下記の注意をご確認ください。

注意

- フックを差し込む際はピラーに傷が付かないよう十分ご注意ください。
- ピラーの素材によっては跡が残る場合があります。また、取り付け方や使用状況によってはピラーに傷が付く場合があります。あらかじめご了承ください。
- 両面テープは貼り付け後24時間で粘着力が安定しますので、それまでは収納物を入れたりショックを与えないでください。
- 貼り付けは1回のみです。貼り直すと粘着力が弱くなりますのでお避けください。
- 指で押すと変形(押した面が少しでも凹む)するような柔らかい素材の取付面には取り付けできません。※取付面の表面が変形(凹み発生)したり、取りはずしの際、表皮が剥離破損するおそれがあります。
- ※取付面の材質が不明な場合は、お車を購入したカーディーラーにご相談ください。
- 素材を傷めるおそれがありますので本革、合成皮革、木部、塗装面、布地素材には取り付けできません。
- 表面のシボ加工がしわや凹凸模様が粗い場合にも取り付けできません。
- 新車時の安定していない塗装内装部や古く劣化した塗装面へ取り付ける場合、使用中や製品をはずす際に塗装面を傷めることがあります。
- 車種によっては差込板が窓枠のパッキン、内装のすき間に差し込めず、うまく固定できない場合があります。あらかじめご了承ください。

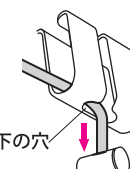
(図2) フックへのヒモの通し方

フック スリット

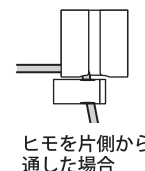


ヒモ

ヒモを横からスリットに通します。フック下の穴まで通してください。

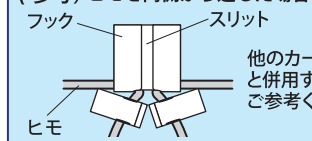


下の穴



ヒモを片側から通した場合

(参考) ヒモを両側から通した場合



他のカーテンシリーズと併用する場合がございます。ご参考ください。